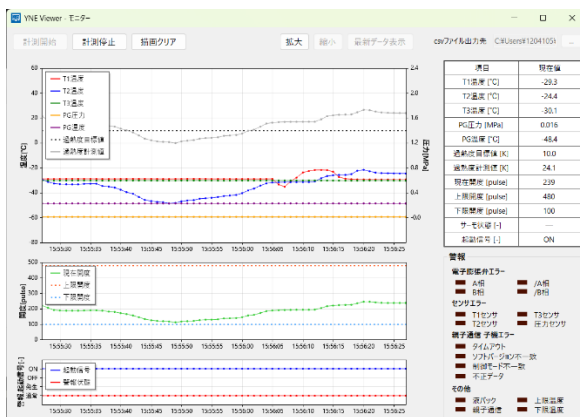


# YNE Viewer

## 操作説明書

Ver. 0.9.0



## 目次

はじめに.....	3
概要.....	3
使用条件と免責事項.....	3
1. 準備.....	4
1.1. 使用機器.....	4
1.2. ドライバのインストール.....	4
1.3. インストール・アンインストール方法.....	4
2. 画面の説明.....	5
2.1. スタート画面.....	5
2.2. モニター画面.....	6
2.3. 設定マネージャー画面.....	8
3. トラブルシューティング.....	10
4. 改訂履歴.....	11

## はじめに

本説明書は YNE-B 形 EEV コントローラ(以下、YNE と呼びます) 専用モニターソフト(以下 YNE Viewer と呼びます)の概要、必要機器、ソフトウェア導入および画面操作について説明しています。  
本説明書の内容をご理解の上、正しくご使用ください。

## 概要

- 本ソフトウェアを使用することで下記の機能が使用できます。
- ・YNE の運転データをパソコンからモニタリングすることができます。
  - ・YNE の運転データを収集し、CSV ファイルに保存することができます。
  - ・YNE の各種設定値を表示し、パソコン上から設定変更することができます。

## 使用条件と免責事項

- ・本ソフトウェアは、YNE の運転・設定を補助する目的で提供されるものであり、最終的な運転判断および安全確認は使用者の責任で行ってください。
- ・本ソフトウェアに関する財産権、所有権、その他一切の権限は当社に帰属します。
- ・本ソフトウェア及び本操作説明書の一部または全部について、これを無断で使用、複製、第三者へ譲渡、販売、貸与、配布する事を禁止します。
- ・本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、改変、解析等の行為を禁止します。
- ・本操作説明書に記載されている内容については、製品改良のため、将来予告なしに変更する場合があります。
- ・本ソフトウェアで提供する情報について内容や正確性・安全性について商品性及び特定の使用目的への適合性についての保証を含め、いかなる保証もいたしません。
- ・本ソフトウェアの使用に起因するいかなる損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

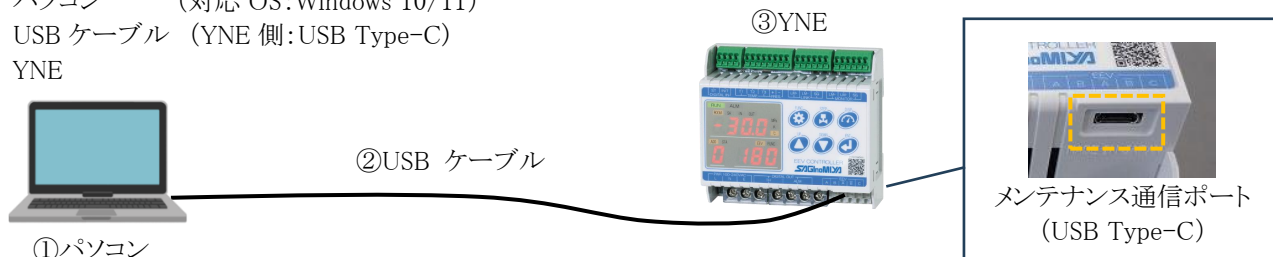
Windows、及び Excel は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

## 1. 準備

### 1.1. 使用機器

YNE Viewer をご使用の前に、次の機器をご用意ください。

- ① パソコン (対応 OS:Windows 10/11)
- ② USB ケーブル (YNE 側:USB Type-C)
- ③ YNE

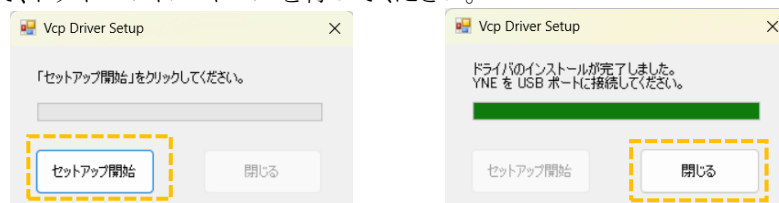


※USB ハブを使用した場合、正常に認識されないことがあります。PC 本体の USB ポートに直接接続してください。

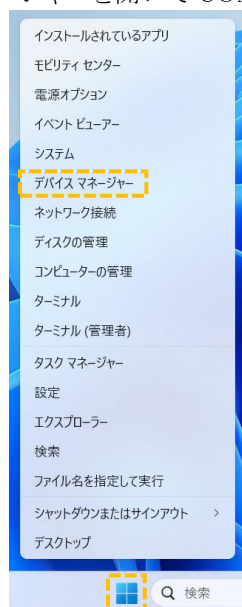
### 1.2. ドライバのインストール

YNE は仮想 COM ポートを使用して通信を行います。**初回接続時は USB ドライバのインストールが必要です。**

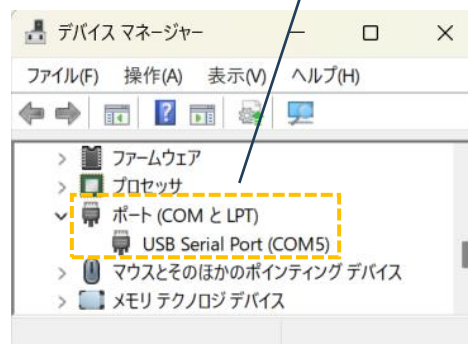
1. 当社ホームページより「USB ドライバ (VcpDriverSetup)」をダウンロードし、VcpDriverSetup.exe を実行してください。
2. 画面の指示に従って、ドライバのインストールを行ってください。



3. YNE を USB ケーブルで PC に接続して YNE の電源を入れてください。  
デバイスマネージャーを開いて COM ポートが認識されていることを確認してください。



【ポート(COMとLPT)内  
【USB Serial Port (COM\*)】のポート番号を確認  
※表示されるポート番号は使用環境により異なる場合があります。



### 1.3. インストール・アンインストール方法

YNE Viewer にはセットアップするプログラムはありません。任意のフォルダに YNE\_View.exe を保存してください。実行すると、作業フォルダとして YNE Viewer と同じフォルダに「YNE\_View\_Data」フォルダが自動的に作成されます。YNE Viewer が不要になった場合は exe ファイルと作業フォルダを削除してください。

## 2. 画面の説明

YNE Viewer は以下の画面で構成されています。

- ・スタート画面: 通信設定および画面の選択
- ・モニター画面: 運転状態の表示およびロギング
- ・設定マネージャー画面: YNE 各種設定の変更

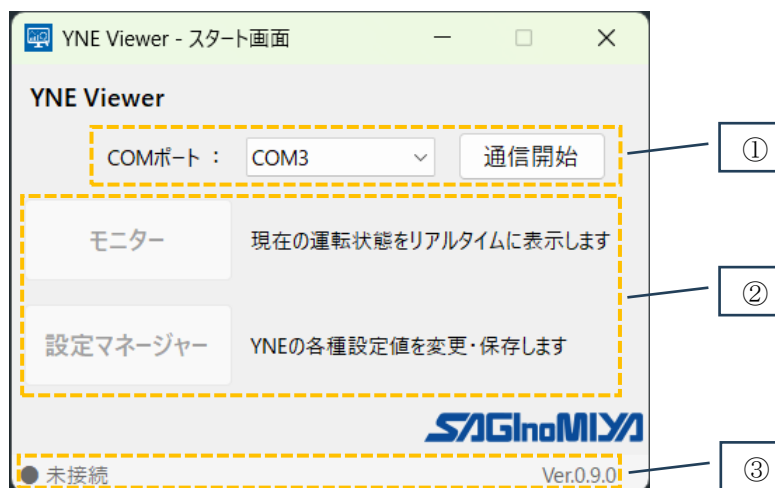
本章では各画面の構成と基本操作について説明します。

### 2.1. スタート画面

#### 2.1.1. 画面概要

YNE Viewer を起動すると、最初にスタート画面が表示されます。  
スタート画面では、YNE との通信設定、及び各画面への遷移を行います。

#### 2.1.2. 画面構成



No.	名称	説明
①	通信設定部	PC に認識されている COM ポートが表示されます。 YNE の COM ポートを選択してください。 「通信開始」ボタンを押すと、YNE との通信を開始します。
②	画面選択部	表示する画面を選択します。 モニター: 運転状態の表示、及びロギングを行います。 設定マネージャー: YNE の各種設定値を PC 上から変更できます。
③	ステータス表示部	YNE との通信状態、及び YNE Viewer のソフトウェアバージョンを表示します。 「●YNE が起動するまで待機中」と表示された場合、YNE が起動処理中です。 YNE の起動処理が完了すると、自動的に通信開始されます。

#### 2.1.3. 基本操作の流れ

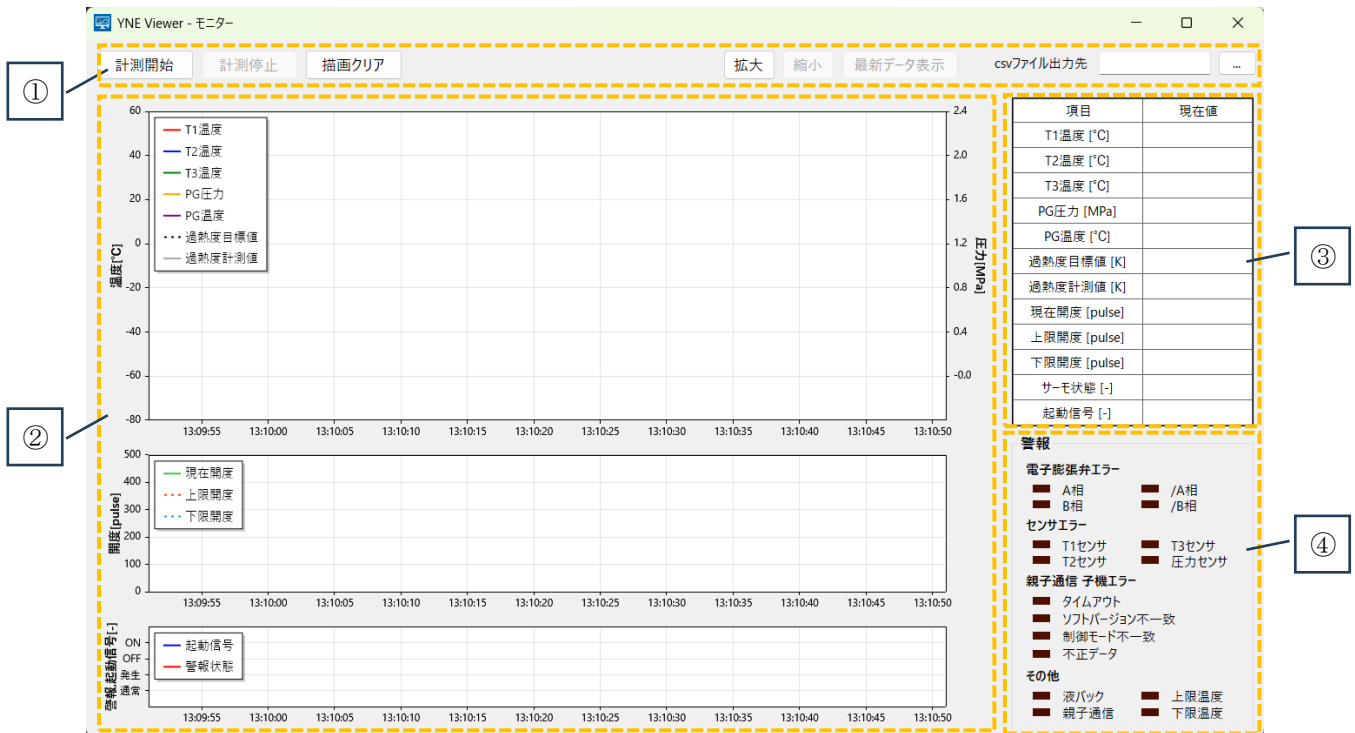
1. 通信設定部で YNE の COM ポートを選択します。
2. 「通信開始」ボタンを押します。
3. 通信が確立すると、画面選択部のボタンから各画面を表示できます。

## 2.2. モニター画面

### 2.2.1. 画面概要

モニター画面では、YNE の運転状態、及び各種計測値をリアルタイムに表示・記録することができます。

### 2.2.2. 画面構成



No.	名称	説明
①	ヘッダーエリア	計測の開始・停止、グラフ操作、CSV ファイルの保存先設定を行います。
②	グラフエリア	各種計測値、電動弁の開度、警報出力・起動入力信号をグラフ表示します。マウスホイール操作やマウスドラッグ操作により、グラフの拡大縮小や表示範囲の変更が可能です。
③	詳細表示部	リアルタイムの計測値を数値で表示します。
④	警報表示エリア	YNE が検出した警報を表示します。

### 2.2.3. 操作ボタン (ヘッダー部)

名称	説明
計測開始/計測停止ボタン	運転データの計測を開始・停止します。
描画クリアボタン	グラフエリアに描画されているプロットを消します。 ※CSV ファイルに出力された計測データは削除されません。
拡大/縮小ボタン	グラフの Y 軸方向に拡大・縮小します。 ※マウスホイール操作では X 軸方向の拡大・縮小が可能です。 拡大ボタン押下後は、Y 軸方向にもマウス操作で拡大縮小できます。
最新データ表示ボタン	グラフの表示位置を初期化し、最新データへの自動追従を行います。
CSV ファイル出力先設定	CSV ファイルの保存先を設定します。未設定の場合は作業フォルダに保存します。

## 2.2.4. ロギング動作と CSV ファイル

### 2.2.4.1. ロギング動作概要

- ・モニター画面で「計測開始」を実行すると、YNE の運転データを 1 秒ごとに記録し、CSV ファイルとして保存します。
- ・計測停止するまで、ロギングは継続されます。
- ・日付をまたいで計測した場合、日付が切り替わるタイミングで自動的に CSV ファイルが分割されます。
- ・CSV ファイルは、設定した保存先に自動保存されます。保存先が未設定の場合は作業フォルダに保存します。  
(作業フォルダ・・・YNE\_Viewer.exe と同一フォルダに自動作成される「YNE\_Viewer\_Data」フォルダ)

### 2.2.4.2. CSV ファイル

#### (1) ファイル名の命名規則

CSV ファイルのファイル名は下記の命名規則に従って作成されます。

「Log + \_yyMMdd\_hhmmss.csv」 (yy: 西暦下2桁、MM: 月、dd: 日、hh: 時、mm: 分、ss: 秒)

例: Log\_260331\_135536.csv → 2026 年 3 月 31 日 13 時 55 分 36 秒 に計測開始

#### (2) 記録される運転データ

CSV ファイルには以下の運転データが記録されます。

列	見出し文字	説明
A	年月日 [yyyy/MM/dd]	計測日
B	時間 [HH:mm:ss]	計測時間
C	T1 温度 [°C]	T1 温度センサの計測値
D	T2 温度 [°C]	T2 温度センサの計測値
E	T3 温度 [°C]	T3 温度センサの計測値
F	PG 圧力 [MPa]	圧力センサの計測値
G	PG 温度 [°C]	圧力センサの温度換算値
H	過熱度目標値 [°C]	現在適用されている過熱度目標値
I	過熱度計測値 [°C]	計測値から算出した過熱度
J	現在開度 [pulse]	電動弁の現在開度
K	上限開度 [pulse]	現在適用されている電動弁の上限開度
L	下限開度 [pulse]	現在適用されている電動弁の下限開度
M	サーモ状態 [-]	YNE からのサーモ出力信号 (ON / OFF)
N	起動信号 [-]	YNE への起動入力信号 (ON / OFF)
O	警報信号 [-]	YNE からの警報出力信号 (ON / OFF)

### 2.2.4.3. 注意事項

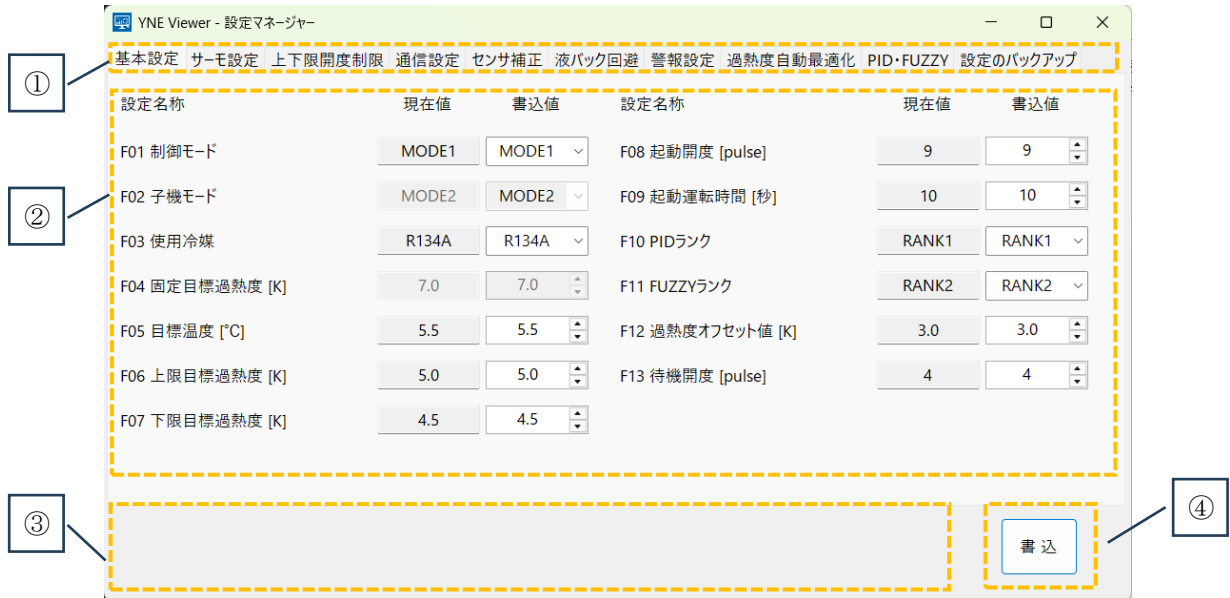
- ・長時間の計測を行うと CSV ファイルのサイズが大きくなります。
- ・ご使用のパソコンの保存媒体の空き容量をご確認の上、容量不足にならないようご注意ください。

## 2.3. 設定マネージャー画面

### 2.3.1. 画面概要

設定マネージャー画面では、YNE の各種設定値を PC 上から読み込み・変更・書き込みすることができます。  
設定内容は YNE 本体に反映され、運転動作に影響を与えるため、**設定変更時は十分注意して操作してください。**

### 2.3.2. 画面構成



No.	名称	説明								
①	設定グループ選択タブ	表示する設定グループをタブで切り替えます。								
②	設定値表示部	<p>選択した設定グループに属する設定値を表示します。                      現在値： YNE 本体から読み出した値を表示します。                      書込値： YNE 本体に書き込む値を入力します。</p> <p>現在値と書込値が異なる場合、書込値をハイライト表示します。                      他の設定値によって不使用(無効)になる設定値はグレーで無効表示します。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <table border="1" style="margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>現在値</th> <th>書込値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MODE1</td> <td style="background-color: #f08080;">MODE2</td> </tr> <tr> <td>MODE1</td> <td>MODE1</td> </tr> <tr> <td>R410A</td> <td>R410A</td> </tr> </tbody> </table> <div> <p>表示例(上から)</p> <p>ハイライト表示 (赤)</p> <p>無効表示 (灰)</p> <p>通常表示 (白)</p> </div> </div>	現在値	書込値	MODE1	MODE2	MODE1	MODE1	R410A	R410A
現在値	書込値									
MODE1	MODE2									
MODE1	MODE1									
R410A	R410A									
③	設定値説明部	設定値にマウスカーソルを合わせると、その設定値の説明文が表示されます。								
④	書込ボタン	全てのタブに入力された「書込値」を一括で YNE 本体に書き込みます。								

### 2.3.3. 設定操作の基本手順

1. 設定グループ選択タブで、変更したい設定グループを選択します。
2. 設定値表示部で、必要な項目の値を変更します。
3. 手順 1～2 を繰り返し、変更したい全ての設定値を入力します。
4. 「書込」ボタンを押し、設定値を YNE 本体に反映します。(現在値が更新され、ハイライト表示が解除されます。)

### 2.3.4. 設定のバックアップ（インポート/エクスポート/初期化）

「設定のバックアップ」タブでは、設定値一式をバックアップファイルとしてパソコンに保存したり、バックアップファイルから設定値一式を YNE 本体に書き込んだりすることができます。

また、全ての設定値を工場出荷時の状態に戻すこともできます。

エクスポート : 現在 YNE に設定されている内容を、バックアップファイルとして PC に保存します。

インポート : バックアップファイルから設定を読み込み、YNE 本体に書き込みます。

工場出荷設定に戻す: YNE の設定値を工場出荷値に戻します。

### 2.3.5. 注意事項

- ・設定値同士の大小関係を保つため、変更している設定値とは**別の設定値が自動的に調整される場合があります。**
- ・不使用の設定値(グレーで表示中の書込値)についても、設定変更があれば書き込まれます。
- ・設定マネージャー画面で変更した内容は、YNE の運転動作に直接影響します。  
特に PID・FUZZY 設定については、設定変更内容を十分に理解した上で行ってください。
- ・設定の書き込み中は、USB ケーブルを抜いたり、アプリケーションを終了したりしないでください。

### 3. トラブルシューティング

#### 故障とお考えになる前に

通信ができない、または電動弁が意図したように動かない場合は下記の内容をご確認ください。

それでも正常に作動しない場合は、お問い合わせいただいた販売店、または当社営業窓口へお問い合わせください。

#### ○起動・通信関連(スタート画面)

不具合内容	考えられる原因
YNE Viewer が起動しない	Administrator の権限でパソコンにログインしていない
	OS が対応していない
	exe ファイルが破損している
YNE との通信ができない	USB ケーブルが正しく接続されていない
	仮想 COM ポートドライバがインストールされていない
	正しい COM ポート番号が選択されていない
COM ポート番号が表示されない	仮想 COM ポートドライバが正しくインストールされていない
	YNE の電源が入っていない

#### ○モニター関連

不具合内容	考えられる原因
グラフが正しく表示されない	通信タイミングによりグラフ描画がずれる場合があります。 (異常ではありません)
計測データが記録されない	計測開始が実行されていない
CSV ファイルが作成されない	保存先フォルダへの書き込み権限がない (Administrator の権限でログインしていない)
	保存先の空き容量不足
日付ごとに CSV が分かれる	日付切り替わり時の仕様です。(異常ではありません)

#### ○設定マネージャー関連

不具合内容	考えられる原因
設定値が変更できない	他の設定値によって設定値が無効状態になっている
	他の設定値によって設定範囲の上下限に制限がかかっている
書き込み後も値が変わらない	書込ボタンを押していない
	通信エラーが発生して書き込めていない
設定値が自動で変わる	設定値同士の大小関係による自動補正(異常ではありません)

#### ○その他

不具合内容	考えられる原因
保存ファイルの時刻がおかしい	PC の日時設定が正しくない
操作が重く感じる	長時間ロギングによるデータ増加(異常ではありません)

※本章に記載の内容は、ソフトウェアおよび YNE が正常に接続されていることを前提としています。

## 4. 改訂履歴

改訂年月	説明書番号	改定内容
2026年4月	S-NE-71006	初版(Ver. 0.9.0)

本マニュアルの内容は発行時点のものであり、製品の仕様変更や改良のため予告なしに変更することがあります。

本マニュアルの記載内容に関しては、万全の注意を払っておりますが、万が一誤記や情報の抜け、あるいは情報を使用したことに起因する間接障害を含むいかなる損害に対して、弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

**株式会社 鷺宮製作所**

本社 / 〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-8-2  
新宿ガーデンタワー 22 階  
URL <http://www.saginomiya.co.jp>

営業本部 / 東京 03-6205-9140 大阪支店 / 大阪 06-6385-8011